

## 令和元年度 まちなか再生支援事業 採択事業一覧

	市町村名	プロデューサー 事業内容
1	大阪府 阪南市	<p>キネトスコープ社 代表 廣瀬 圭治 氏</p> <p>モータリゼーションの進展により、来街者の減少や空き店舗の増加が進む南海本線尾崎駅周辺において、昨年度から始まっている市民と学生の連携による「人にフォーカス」したまちづくり活動を本格的に軌道に乗せるため、新たな体制づくり及び戦略的プロモーションを行い、持続性あるまちづくりへの基盤を作る。</p>
2	兵庫県 西脇市	<p>NPO法人 兵庫SPO支援センター 代表理事 李 貫一 氏</p> <p>まちなかに大学サテライト機能と併設するかたちでまちづくりの拠点をつくり、運営のための組織を立ち上げるとともに、周辺の空き家・空き店舗を活用した事業手法によるコミュニティデザインを行い、大学生を中心とする若者により、中心市街地と周辺の集落エリアを結びつけた新たなまちづくりを進める。</p>
3	鳥取県 智頭町	<p>株式会社 スターパイロット 代表 三浦 丈典 氏</p> <p>駅前に設置を予定している図書館と、衰退している旧宿場町を結ぶ町の中心エリアを「ちずみち」と設定し、エリア全体を「まちぐるみ図書館」として再編集のうえ、エリア計画の策定、実現へのアクションプログラム策定、エリアの公共空間及び遊休不動産の積極的活用に向けた社会実験の企画等を行い、活性化を図る。</p>
4	岡山県 津山市	<p>株式会社 ワークヴィジョンズ 代表取締役 西村 浩 氏</p> <p>市民の生活圏や商業圏が郊外に移るなか、空洞化が進展している城下地区において、国登録有形文化財及び隣接する市有地を活用した公民連携事業を核として、城下町ならではの歴史や文化を活かした新たなまちづくりのスキームを作るとともに、エリアでの起業の活性化に向けての戦略検討やプレイヤーの発掘、育成等を行う。</p>
5	長崎県 雲仙市	<p>一般社団法人 地域観光研究所 代表理事 坂元 英俊 氏</p> <p>周辺に世界遺産や温泉など多くの観光資源がありながら衰退の進むエリアにおいて、新幹線の開業を睨み、昔ながらの街並みや地域ならではの資源を活かして地域商店の観光型商店化をすすめ、「ゆっくり・のんびり」とした雰囲気等を活かした新たなツーリズムと組み合わせることによって交流人口を増大し、まちの活性化を目指す。</p>
	5 団体	